

科目名 (科目番号)	画像解剖学 I (052201)	教員名 磯辺 智範 高田 健太	学科等	診療放射線	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		—	非常勤講師	
授業概要	単純X線画像および造影X線画像上で各臓器がどのように描出されるかを学習する。人体の解剖学的構造および正常像の理解に重点を置きつつ、異常所見も判読できる能力を身につけることを目標とする。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	画像解剖学へのいざない(磯辺)	到達目標:画像解剖学の重要性を理解する。 学習内容:診療放射線技師が携わる画像解剖学の役割を学ぶ。				
	2	X線画像の基礎(磯辺)	到達目標:X線を用いた画像検査の概要を説明できる。 学習内容:X線を用いた単純撮影法および造影検査法の概要を学ぶ。				
	3	頭部の単純X線画像(磯辺)	到達目標:頭蓋骨および顔面骨の単純X線画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:頭蓋骨および顔面骨の単純X線画像を学ぶ。				
	4	胸部単純X線画像(高田)	到達目標:胸部単純X線画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:胸部単純X線画像の成り立ちおよび代表的な特徴を学ぶ。				
	5	腹部単純X線画像(高田)	到達目標:腹部単純X線画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:腹部単純X線画像の成り立ちおよび代表的な特徴を学ぶ。				
	6	上肢の単純X線画像(磯辺)	到達目標:上肢骨X線画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:上肢骨X線画像の成り立ちおよび代表的な特徴を学ぶ。				
	7	下肢の単純X線画像(磯辺)	到達目標:下肢骨X線画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:下肢骨X線画像の成り立ちおよび代表的な特徴を学ぶ。				
	8	乳腺X線画像(佐藤)	到達目標:マンモグラフィに関し、画像の構築原理の説明、および正常像と異常像が区別できる。 学習内容:乳腺のX線画像(マンモグラフィ)の構築原理と画像解剖を学ぶ。				
	9	X線造影画像の基礎(磯辺)	到達目標:X線造影検査の種類と対象となる疾患について説明できる。 学習内容:X線造影剤の基本的特性と画像診断における役割を学ぶ。				
	10	脊椎・脊髄のX線画像(磯辺)	到達目標:脊椎・脊髄のX線画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:脊椎・脊髄のX線画像について学ぶ。				
	11	消化器系のX線造影画像-1 (高田)	到達目標:上部消化管X線造影画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:食道と胃を中心とした上部消化管X線造影画像を学ぶ。				
	12	消化器系のX線造影画像-2 (高田)	到達目標:下部消化管X線造影画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:小腸および大腸(下部消化管)のX線造影画像を学ぶ。				
	13	泌尿器系・生殖器系のX線造影 画像(磯辺)	到達目標:泌尿器系および生殖器系のX線造影画像に関し、正常像と異常像が区別できる。 学習内容:泌尿器系および生殖器系(子宮卵管造影)のX線造影画像を学ぶ。				
	14	循環器系のX線造影画像 (佐藤)	到達目標:循環器系のX線造影画像に関し、正常像を説明できる。 学習内容:心臓・大血管を中心とした循環器系のX線造影画像を学ぶ。				
15	X線画像の過去から学ぶ (磯辺)	到達目標:使用頻度の少なくなった画像検査についてその理由を説明できる。 学習内容:診断に利用されることが少なくなったX線検査とその画像解剖について学ぶ。					
成績評価の 方法・基準	期末試験(100%)						
教科書	改訂第2版 若葉マークの画像解剖学		磯辺智範 編		メジカルビュー社		
参考図書	若葉マークのペーシエントケア 造影検査 マスター・テキスト		磯辺智範 編 新津 守 編		メジカルビュー社 メジカルビュー社		
教員からの メッセージ	授業内に小テストを行うことがあります。しっかり予習と復習を行って授業に臨んで下さい。 連絡先:磯辺智範(e-mail: tiso@md.tsukuba.ac.jp)						